

ふるさと納税

予算額 3億7,639万円

返礼品として、市の特産物や市内で提供されるサービスを充実させ、積極的にPRすることにより、地場産業の振興による地域の活性化を図ります。

また、企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、企業との新たなパートナーシップの構築や地方創生の取り組みに関連する事業のさらなる充実・強化を図ります。

電子自治体推進事業

予算額 1億9,436万円

デジタル技術を積極的に活用し、さらなる市民サービスの利便性向上と行政の業務効率化を目指す「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」の取り組みを推進します。

- 窓口サービスのDX推進  
オンライン手続きの推進、オンライン窓口予約の拡大 など
- デジタル新技術を活用した事務効率化  
RPA・AI-OCRの活用、**新**生成AIシステムの導入 など



企画管理費(第4次総合計画・公共施設等総合管理計画)

予算額 1,754万円

市を取り巻く社会経済状況の変化に適正に対応し、将来を見据えた持続可能なまちの発展を目指すための指針となる第4次総合計画の策定を実施します。

また、今後厳しさを増していく財政への負担増を抑えるために、公共施設等総合管理計画を見直し、施設の適正な規模や配置を検討します。

重点的に検討する項目

収入の確保

国や県の補助金、ふるさと納税など  
のさらなる確保

公共施設等総合管理計画の見直し

補助金・受益者負担の適正化

事務事業の見直し

縮小・休止・廃止などによるコスト  
削減、業務の効率化

総人件費の抑制

職員の適正配置、時間外勤務の削減

神栖市緊急行財政再建宣言



1月30日、今後、より踏み込んだ行財政改革をおこなうための宣言を  
しました。

本市の財政状況は、今後において市の収入が増える見込みのない中、  
行政サービスを提供するための支出が増加しています。

支出の増加については、主に物価高騰、少子高齢化、老朽化した公共  
施設、短時間で集中的に整備した大規模建設事業などが挙げられ、近年  
は調整債(市の借金)の発行や、財政調整基金等(市の貯金の取り崩しに  
より収入不足を補っている状況です。

これから本市では、持続可能な行財政基盤の再建を図るため、収入の  
確保に取り組むとともに、事務事業や公共施設のあり方などを抜本的に  
見直してまいります。

将来にわたり市民が安心して暮らせる、豊かで活力みなぎる市であり  
続けるための取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。

今後の取り組み内容については、市民の皆さんに市ホームページなど  
で広くお知らせしてまいります。

市道整備事業・市道補修整備事業

予算額 8億5,706万円

生活道路において、未整備道路の舗装および側溝の整備を  
おこない、通行性や利便性の向上を図ります。

また、主として交通量の多い道路などについて、長期的視  
野で計画的に改修工事を実施し、経年劣化・わだちなどを解  
消することにより、良好な道路機能を維持します。



雨水排水対策事業

予算額 2億2,033万円

浸水被害のあった地区を中心に側溝および排水路を整備し、長期的視野で整備効果を検証しなが  
ら、計画的に改修工事などの雨水排水対策を実施します。

また、既存の老朽化した排水路を改修し排水機能を維持します。

英語教育の推進

予算額 1億2,841万円

ALT(外国語指導助手)の市内小・中学校全校への配置を継続するとともに、公立幼稚園・保育所  
や認定こども園にも範囲を拡大するほか、福島県でのブリティッシュヒルズ英語研修や年3回のイ  
ングリッシュ・キャンプの実施など、引き続き児童・生徒の国際感覚の育成と英語力の向上を図り  
ます。

学校教育施設等の整備・改修

予算額 1,096万円

2025年度からの繰越予算額 1億6,475万円

夏季休業期間中も教育課程の一環として、部活動などで高い利用頻度があること、また市内全域に  
バランス良く配置されており、地域の避難拠点施設として有効に機能することから、国の補助制度を  
最大限活用し、すべての中学校に停電時でも自立運転が可能なガス空調設備を優先的に整備します。

また、経年劣化が進んでいる横瀬小学校体育館の大規模改修をおこない、長寿命化および安全・  
快適な教育環境を確保します。(2025年度からの繰越予算で対応)

民間住宅助成事業・空家等対策事業

予算額 9,850万円

子育て世帯などの移住による人口増加および定住による人口維持を  
図ると共に、空き家の利活用を促進する事業を実施することで地域の  
活性化と住環境の向上につなげます。

- かみす子育て住まい給付金(子育て世帯や親同居世帯が住宅を取  
得した場合に費用の一部を補助)
- 住まい安心リフォーム補助金(外壁や屋根などの  
改修費用の一部を補助)
- 空家利活用促進事業補助金(空家の改修や家財道  
具処分などの費用の一部を補助)
- 空家バンクに登録されている空家を移住希望者向  
けにお試し住宅として運営

